

首里城で学んだこと

6年 大保 響輝

私が、首里城を見学して学んだことは、まず、琉球の歴史についてです。琉球王国は、中国と貿易を行っていたので、他の国からも信頼され、韓国、東南アジアとも貿易し、多くの富を得ていた独立国だったのです。でも、薩摩藩の侵略を受け、日本の一部になってしまったのです。

その栄えていたときに築城された首里城は、唐破風妻飾や正殿龍柱など、琉球オリジナルの作りがみられます。中国、日本、琉球の混ざり合ったチャンプルー文化が、そのオリジナルをつくったのでしょう。シーサーもスフィンクスがモデルだと聞いて、びっくりしました。

私は、世界遺産でもある首里城を見学したのは、初めてでした。でも、見学するうちに、不思議に思うことが沢山見つかりました。次は、そのことを解決していきたいと思います。



修学旅行を終えて

6年 金城莉玖

僕達六年生15名は、11月30日から12月1日までの一泊二日で、修学旅行へ行きました。

まず、一日目は、平和記念資料館に行きました。そこでは、戦争についての多くの資料や展示物がありました。その後、糸数壕にも行きました。糸数壕は、戦争当時、びょういんとして使われており、戦争の後が今でも残っていました。

二日目は、首里城に行きました。首里城では、多くの観光客がいました。首里城の歴史や特長についてガイドさんに教えてもらって、中を見て回りました。

お昼は、メインプレスで、グループのみんなと一緒に食べ、うれしかったです。メインプレスでは、お土産を買ったり、みんなとおそろいのものを買ったりと楽しく過ごすことができました。今回の修学旅行で学んだことを残りの四ヶ月の小学校生活にいかして、これからもがんばりたいです。



修学旅行を終えて

6年 仲村奈穂

一泊二日の修学旅行を終えて学んだことが二つあります。

まず、一つ目は、初めに行った「平和資料館」で、戦争当時は家族や親せきが戦争でなくなっても、死ぬのが当たり前のことだったので、何も思わなかったことが、戦争の残酷さをあらわしているということを知りました。

二つ目は、「糸数壕」で、その中は、とても真っ暗で、ろうそくやすきまから入ってくる太陽の光をたよりにして、生きていたことです。この壕にいた人は、生きることに感謝していたことを学びました。

私がこの修学旅行を終えて心に残ったことは、戦争で亡くなった方々は、本当に怖い思いをして苦しかったと思います。

私は、これからもずっとこの世の中が平和になってほしいと願っています。



特別講演会が開催されます

教育振興会主催の特別講演会が下記の日程で開催されます。夢を育むためのヒントが満載の講演会です。ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参会ください。

村営学習塾 21世紀みらい 特別講演会

弁護士 平松 まゆき さん
講演会のご案内 in 宜野座

～私がアイドルから弁護士になるまで～



中学・高校時代にアイドル活動を行い、ほとんど勉強をしてこなかった平松さんが、偏差値34から立教大学に合格したその理由とは！？アイドルから弁護士になるという異色の経歴を持つ平松氏による、成績アップの背景と、自身の夢を叶える為の努力についての講演会です。是非保護者及び塾生、一般の方、どなたでもお気軽にご参会ください。

開催日：平成29年12月9日(土)
開演時間：19:00～21:00 (開場18:30)

開催場所：宜野座中央公民館2Fホール

☆入場無料です。当日受付となっております。
※駐車場は公民館駐車場をご利用下さい。

主催：教育振興会
共催：宜野座村教育委員会

お問い合わせ
宜野座村営塾「21世紀みらい」TEL968-5622(平日16:00～22:00)

